

整理 No.	89	分類	「その他」	
会社名	BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部			
担当者	土谷 正			
連絡先	TEL	0467-59-5194	FAX	0467-82-6299
	E-mail	tadashi.tsuchitani@basf.com		
技術の名称	水中不分離性コンクリート用混和剤			
概要 (150字程度)	アスカクリーンは、高品質な水中不分離性コンクリートの製造に使用する混和剤です。これを用いた水中不分離性コンクリートは、①水の洗い作用に対して大きな抵抗性があり、②通常のコンクリートに比べ水質への影響が少なく、③高い流動性により、充てん性、セルフレベリング性に優れています。			
技術登録等				
技術の概要	<p>1. 技術の概要</p> <p>アスカクリーンは、水溶性セルロースエーテルを主成分とし、これを用いた水中不分離性コンクリートは、次のような特徴があります。</p> <p>① 優れた分離低減効果：アスカクリーンの強い粘着効果により、水中自由落下や、流動過程での材料分離が抑えられます。このため、水中でも安定した強度が発現し、信頼性の高いコンクリートが得られます。</p> <p>② 水質汚濁の防止：アスカクリーンを添加すると、セメントなどの流出が少なくなるため、水質汚濁の防止に役立ち、魚介類に対する影響が少なくなります。</p> <p>③ 優れた流動性：セルフレベリング性に優れ、わずかな隙間や細かな配筋部に対する充てん性も良好です。また、流動性の経時変化も少なくなります。必要に応じ専用の流動化剤を用意しております。</p> <p>④ 優れた付着性：ブリーディングやレイタンスの発生が少ないため、鉄筋などとの付着が良好です。また、打継ぎ面の処理が簡単になります。</p> <p>⑤ 工事の簡略化と工期の短縮：従来の水中コンクリート工事や仮締切りによるドライワークに比べ工事の段取りが容易になります。また、材料分離が少なく流動性が優れているため、施工管理がしやすくなり、工事の簡略化と工期の短縮が可能になります。</p> <p>2. 用途・実績</p> <p>橋梁の橋脚、橋台などの下部コンクリート。港湾の護岸、栈橋、防波堤。</p> <p>3. コスト</p> <p>アスカクリーン：¥4,400/kg 標準使用量；2～3kg/m³ グレンウム 930（専用流動化剤）：¥500/kg 標準使用量；Cx0.5～2.0% カタログをご請求ください。</p>			
次頁 あり ・なし				

